

第159期

中間株主通信

2020年4月1日 »
2020年9月30日



美濃窯業株式会社
MINO CERAMIC CO.,LTD.

証券コード：5356

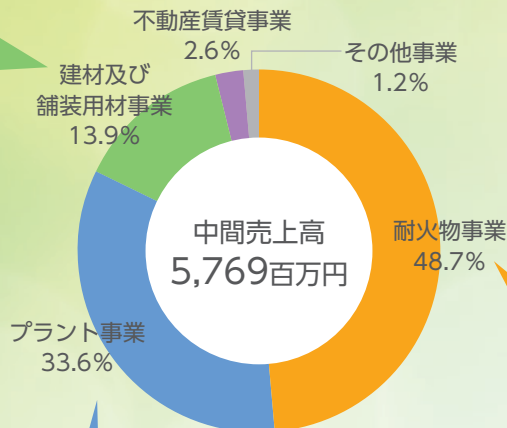
美濃窯業グループの使命

セラミックスを源流に、独自・多様な技術を磨き、社会の発展に貢献する。

一味違う強い特徴を持つ、質の高い企業グループを目指す。

事業紹介

道路用材及び加工製品の
製造・販売・施工



耐火煉瓦、不定形耐火物、
ニューセラミックスの製造・販売



工業炉・自動化設備など、
総合プラントの設計・施工





ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第159期第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況並びに第2四半期決算の内容につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役社長

太田 滋 俊



事業概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により個人消費や企業活動が制限されるなど厳しい状況で推移いたしました。緊急事態宣言解除後は段階的な経済活動の再開により持ち直しつつあります。

このような状況の下、セメント業界向けを中心とする耐火物事業については、セメントの国内生産・販売量は依然として前年同四半期を下回っており、新規顧客の開拓及び生産性改革によるコストダウンに取り組んだものの、売上高・利益ともに前年同四半期を下回る結果となりました。

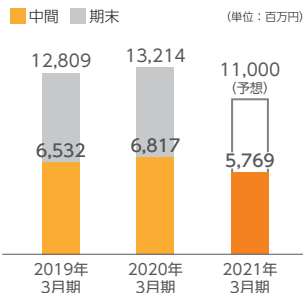
プラント事業については、企業収益の悪化に伴う設備投資計画の延期等の影響もあり、売上高、利益ともに前年同四半期を下回る結果となりました。

建材及び舗装用材事業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による工事の一部遅延の影響等により、売上高は前年同四半期を下回る結果となりました。セグメント損益は前年同四半期から若干改善する結果となりました。

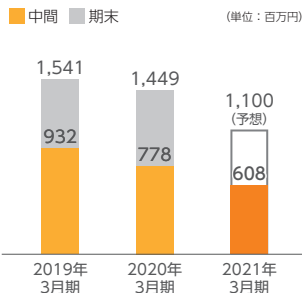
不動産賃貸事業については、遊休不動産の活用により売上高、利益ともに前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高5,769百万円（前年同四半期比15.4%減）、営業利益590百万円（前年同四半期比21.4%減）、経常利益608百万円（前年同四半期比21.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益437百万円（前年同四半期比17.1%減）となりました。

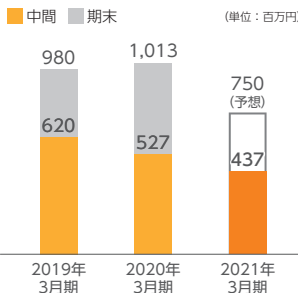
売上高



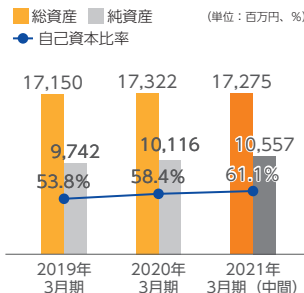
経常利益



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



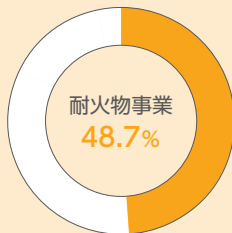
総資産／純資産／自己資本比率



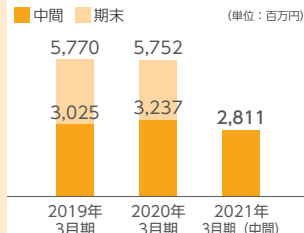


セグメント別の概況

構成比



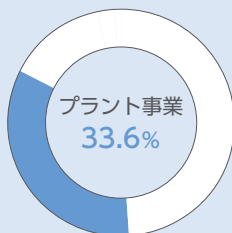
売上高



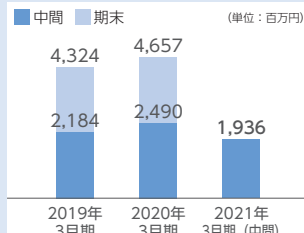
国内需要の減少と価格競争の激化

耐火物事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,811百万円（前年同四半期比13.2%減）、セグメント利益は244百万円（前年同四半期比8.2%減）となりました。

構成比



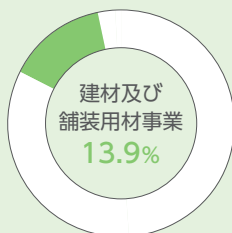
売上高



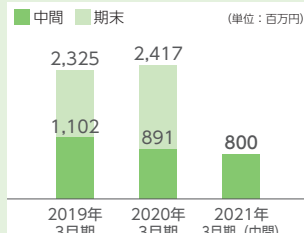
顧客の設備投資計画の抑制・延期等が影響

プラント事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,936百万円（前年同四半期比22.3%減）、セグメント利益は294百万円（前年同四半期比31.4%減）となりました。

構成比



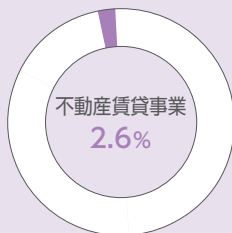
売上高



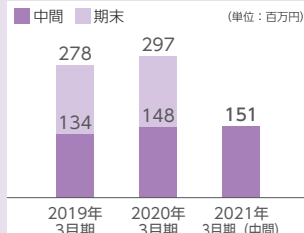
感染症拡大による工事遅延が影響

建材及び舗装用材事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は800百万円（前年同四半期比10.3%減）、セグメント損失は14百万円（前年同四半期は18百万円のセグメント損失）となりました。

構成比



売上高



遊休不動産の積極活用

不動産賃貸事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は151百万円（前年同四半期比2.2%増）、セグメント利益は81百万円（前年同四半期比6.9%増）となりました。

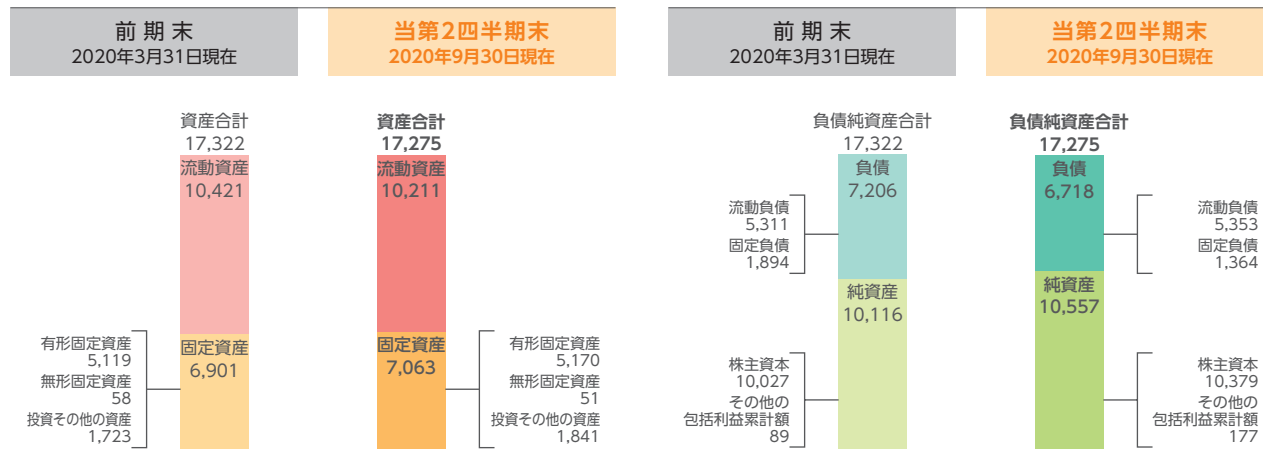
※その他事業として売上高は70百万円（前年同四半期比42.4%増）、セグメント利益は16百万円（前年同四半期比124.4%増）となりました。



連結財務諸表

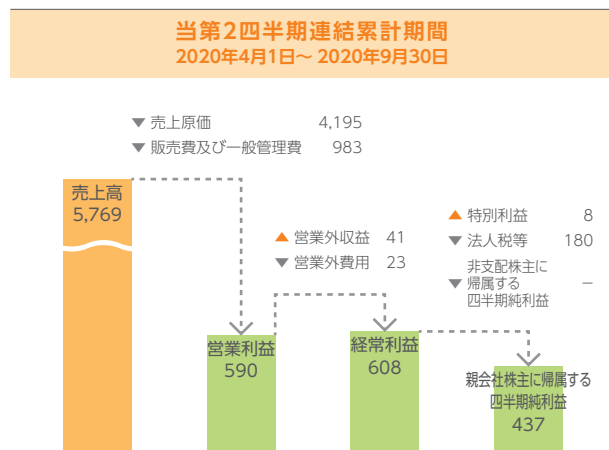
第2四半期連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



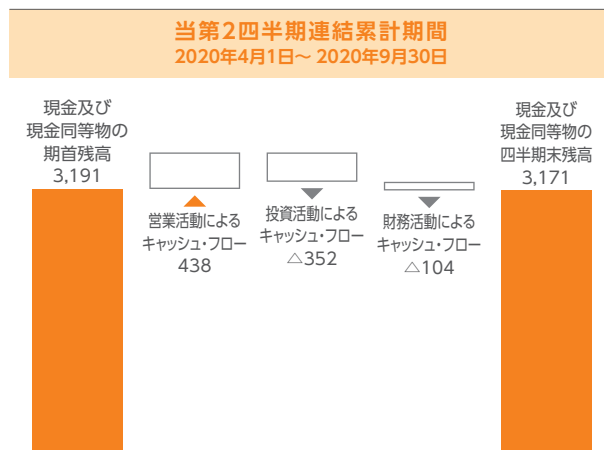
第2四半期連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



ホームページのご案内

ホームページに会社情報や事業紹介、IR情報、及び最新情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://www.mino-ceramic.co.jp/>

美濃窯業

検 索



会社情報／株式情報 (2020年9月30日現在)

会社概要

会社名	美濃窯業株式会社 MINO CERAMIC CO.,LTD.
設立	1918 (大正7) 年8月14日
資本金	8億7,700万円
従業員数	連結337名 (単体268名)
事業内容	耐火物及び耐火材料の製造販売 工業窯炉及び付帯品の設計 製作・施工・販売 熱処理・自動化プラントの設計・建設 建築材料及び舗装用材の製造・施工・販売 工業用セラミックス製品の製造販売
本社	本社：岐阜県瑞浪市寺河戸町719番地 本社事務所：愛知県名古屋市名区名駅南1丁目17番28号
グループ会社	美州興産株式会社 株式会社ビョーブライト ミノセラミックス商事株式会社 日本セラミツクエンジニアリング株式会社

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 剰余金の配当の基準日	毎年6月 (議決権の基準日 毎年3月31日) 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の 本店及び全国各支店で行っております。

美濃窯業株式会社

(お問い合わせ先)
愛知県名古屋市名区名駅南1丁目17番28号
052-551-9221

役員

代表取締役社長	太田 滋 俊
取締役専務執行役員	中島 正 也
取締役執行役員	山田 俊彦
取締役執行役員	長谷川 郁夫
取締役執行役員	石川 文豊
社外取締役	大島 崇文
取締役監査等委員	小塚 永生
社外取締役監査等委員	高野 正和
社外取締役監査等委員	澁谷 英司
社外取締役監査等委員	小林 宏明

株式の状況

発行可能株式総数	31,960,000株
発行済株式の総数	10,850,936株 (自己株式2,058,892株を除く)
単元株式数	100株
株主数	2,120名

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

公告の方法 電子公告 (当社ホームページに掲載)

ホームページアドレス
<http://www.mino-ceramic.co.jp/>

※ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

